

しろがね学園だより

第101号 令和8年 3月発行

日差しのぬくもりに春の訪れを感じる季節となりました。
本年度も本園の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちの成長をともに見守っていただいたことに、心より感謝申し上げます。今年度最終号となりました。
寮生の進路について、御紹介します。



わかば寮



お正月が終わったと思ったら、あっという間に受験、卒業と新年度への準備になってしまいました。

高等部3年生5人はそれぞれの進路におかって卒業の準備をしています。卒業後はグループホームで生活しながら仕事に就く人、家庭復帰して仕事に就く人と様々ですが、皆仕事をして社会に貢献し、お給料をもらってその人なりの「自立」を目指します。

卒業生の不安でいっぱいの新生活が、楽しいこと沢山の新生活になるように、これからもずっと学園職員は応援していきます！！



このみ寮



1年の終わりを迎え、子どもたちはそれぞれの生活の中で様々な変化がありました。できることが少しずつ増えたり、好きな活動に取り組む時間が長くなったりと、一人ひとりのペースで進んできたことを感じています。

この春は数名が卒業を迎えます。寮での経験が、これからの新しい環境に慣れる力につながってほしいと思います。また、進級する子どもたちは、来年度の生活に向けて少しずつ準備を進めています。

これからも、安心して過ごせる環境づくりを続けながら、日々の生活を丁寧に積み重ねていきます。

つぼみ寮



あっという間に今年度が終わろうとしていますが、つぼみ寮からは高校生が1名卒業し、社会人としての新しい道へ進み始めています。2月に卒業後の意気込みを聞いてみたところ、「仕事先の人と仲良くしたい!」「周りの人とコミュニケーションを取れるように頑張る!」と前向きなコメントが聞こえてきました。“初めて仕事に就いて社会人として働く”ということで、期待はもちろん不安もある中でのスタートだと思いますが、学園職員一同、退園生の今後の活躍を祈っています。また、そんな退園生を見ている後輩からも、進学や進級に向けた頼もしい意気込みが聞こえてきました。4月から高校3年生になる児童は、「みんなと仲良く、立派な3年生になる!」「高等部に入ってくる下級生にも優しくする!」と、やる気いっぱいようです。それぞれ色々な思いを持って春を迎えることと思いますが、心身共に健康で、笑顔いっぱいの一年になることを願っています🌸

御礼

今年度もたくさんのボランティアの方々に支えられ、子どもたちが楽しく学園で過ごすことができました。皆様本当にありがとうございます。

- ・ガトーフェスタハラダ様・クスリのマルエ様・まるか食品様・こんにやく組合様
- ・ポルシェオーナーズクラブの皆様・ポケモンカードボランティアの学生さん
- ・浴衣の着付けをしてくださった方・ベルを提供してくださった方

令和7年度 しろがね学園主催研修会 実施報告

① 療育講演会 令和7年6月13日開催

テーマ:「寄り添う」ってなんだろう～心地よく触れ合う「とけあい動作法」の視点から～

講師:文教大学名誉教授 今野義孝 氏

② 療育研修会(動作法) 令和7年10月2日開催

テーマ:とけあい動作法ってなあに?～私たちと一緒に学びませんか～

講師:しろがね学園職員

③ 療育研修会(感覚統合) 令和7年11月7日開催

テーマ:感覚統合ってなあに?～私たちと一緒に学びませんか～

講師:しろがね学園職員

④ 療育実践研究会 令和8年1月30日～令和8年2月27日 オンラインにて開催

テーマ:行動の背景にあるもの～脳機能を理解し、その人を知ること～

発表:しろがね学園職員

講評・講義:有限会社 SNOW DREAM NPO 法人ふわり 山口久美 氏

⑤ 療育研修会(音楽療法) 令和8年3月6日開催

テーマ:音楽療法ってなあに?～私たちと一緒に学びませんか～

講師:しろがね学園職員

今年度も研修会などにご参加いただいた皆様ありがとうございました。

来年度も研修会や講演会を開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

また、令和7年7月10日にしろがね学園公開日も開催いたしました。

暑い中、たくさんの方々が来園してくださり、皆さまと交流できましたことを心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

発行元:〒379-2105 前橋市東大室町 177-1 群馬県立しろがね学園

TEL 027-268-6011 FAX 027-230-3300

E-MAIL shirogane@pref.gunma.lg.jp

